

MRT株式会社、「MONETコンソーシアム」に参画決定

2019/11/19

医療情報のプラットフォームを提供するMRT株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小川 智也、以下 MRT）は、ソフトバンク株式会社とトヨタ自動車株式会社などの共同出資会社であるMONET Technologies株式会社（モネ・テクノロジーズ）が2019年3月28日に設立した「MONETコンソーシアム」に参画しましたのでお知らせします。

MRT は、医師の互助組織として、発足以来築き上げてきた医師のネットワークを強みとして「医療を想い、社会に貢献する。」を企業理念に、医療現場の主役である医師、医療機関、患者およびその他医療関係者に医療情報のプラットフォームを提供しています。

MRTの強みである国内最大級の医療プラットフォームを活用することにより、他の参画企業と連携しながらMONETコンソーシアムが掲げる「移動における社会課題の解決や新たな価値創造」という目的において医療分野での社会的課題を解決する新たなサービスの創造を目指します。

【MONET Technologies株式会社について】

事業内容はオンデマンドモビリティサービスとデータ解析サービス、自動運転とMaaS（Mobility as a Service）を融合させたAutono-MaaS事業。また「なかまづくり」の一環として、2019年3月には企業間の連携を推進する組織「MONETコンソーシアム」を設立。

【MONETコンソーシアムについて】

MONETコンソーシアムとは、多くのサービス事業者が連携し、自動運転を見据えたMaaS事業開発などの活動を行うことで、次世代モビリティサービスの推進と、社会課題の解決や新たな価値創造を目指す組織。